

コロナ危機から 命と暮らし守る市政に

浜岡原発再稼働ストップ、「命の水」を守る
リニア工事ストップ、「命の水」を守る

くらし・経済
高齢者・子育て

- 切実な願いを優先して**
- ◇補聴器購入の助成制度を
磐田市で実施
 - ◇乗合タクシー・ミニタクシーやバス充実で「住民の足」確保を
御前崎市、牧之原市、吉田町で実施
 - ◇農業、中小商工業支援で地域に活気を
 - ◇保育園・学童保育所ふやし待機児解消を
 - ◇18歳まで医療費は完全無料に
掛川保健所の復活、医療充実
 - ◇事業計画のない地域の都市計画税は廃止を
御前崎市なし
菊川市は廃止

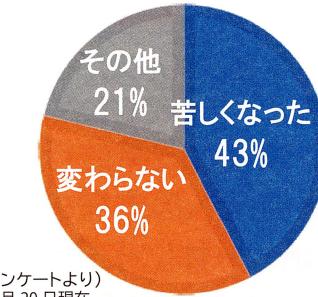
コロナ対策
ワクチン接種と同時に
リバウンド、変異ウイルス対応を

- ◇希望者すべてに無料で抗原検査・PCR検査を
第2次の「応援給付金」「家賃補助」を
- ◇困っている人すべてに直接支援を

市政に期待すること

- ◇公共料金値下げ
- ◇国保税引き下げ
- ◇高齢者移動手段
- ◇介護サービス充実
- ◇都市計画税見直し
- ◇地域医療充実

コロナ禍での生活の変化



大型開発優先
「効率」至上の「行革」
公共施設の再配置計画

STOP
見直し

大東温泉・キャンプ場につづき、老人の家・児童館・幼稚園まで民間委託・民間譲渡を計画。少人数学級の流れ逆行する小・中学校の統廃合計画…。
地方自治体は儲け追求の企業ではありません。
コロナの教訓を生かし、地域コミュニティ破壊と地域の衰退を許しません。



大井正

家代 2194-6
TEL・FAX 0537-23-1848
携帯 090-9918-4515
ooi-kakegawa@kmf.biglobe.ne.jp

市民が政治を変える時代です。ご一緒に力をあわせます！

掛川市民の友

2021年4月号外 日本共産党の見解を紹介します。
日本共産党掛川市委員会 掛川市北門8 0537-23-3662

財源はあります

お金の「使い方」を変えれば可能。
足りないのは「公助の心」です。